

目 標

我々、いわき経済同友会会員は、異業種交流活動を通して、持続可能な地域経済圏をつくり、夢と希望に満ちあふれた、元気な地域社会を目指します。

SEA

いわき経済同友会
IWAKI

三つの目的

- 一つ 元気な会社をつくろう
- 二つ 元気な人財をつくろう
- 三つ 元気な経済圏をつくろう

10・11月号 / 2022年10・11月 1日発行

9月21日(水)
18:30～

9月通常例会

会 場 ワシントンホテル
椿山荘



演 題 NTT東日本のスマートメンテナンスの取り組み及び 非通信分野への取り組み

講 師 NTT東日本 紺野 謙 氏

今日はNTTのDXの取り組みについてお話ししたいと思います。NTTの現場の保守・点検の効率化に特化したお話になりますが、ご紹介したいと思います。

私の最近の職歴は、6～7年位前に仙台支店の設備計画という部署で“設備構築の方針”を決めたり、“東北地区の中で、どこにひかり回線を構築するのか”、“どのようにエリア拡大をするか”等を決める担当です。

そして、4年前ですが東北復興推進室（東日本支社内の組織）に移りました。東日本大震災以降、設備の被害、津波で流されたエリアの町づくりが盛んになり、私が担当になりました頃には、この再生プロジェクトも最後の頃ですが主に岩手、宮城の町づくりに伴うNTTの設備対応についてでした。そして昨年10月よりNTT東日本福島復興再生推進室で、ここでは原発エリアのお客様の対応等を行っています。

入社以来、通信設備の構築保守に約27年間携わってきました。今日は、スマートメンテナンスということでNTTの通信の設備・保守の取り組みについてお話します。

通信ビルの数は約3,000棟、そのビルの地下からケーブルが出ていまして、通信ケーブルトンネルは400km。地下マンホールで30万個。地上の電柱の数は570万本、ケーブルの長さは110万km。膨大な設備を造り、かつ保守をしています。その内の福島県内では、ケーブルで3万km、光ケーブル3万km、電柱約50万本です。福島県内だけでも膨大な保守点検が必要になっております。

弊社で取り組んでいるスマートメンテナンスツール

1. スマートメンテナンスカーでの点検の効率化（カメラ、レーザー搭載車）
2. 設備点検アプリ「ASK」を開発し、スマートフォン（片手）で点検の効率化
3. 災害時の情報を連携（災害連携プラットフォーム）
4. ドローンの活用
5. 高所作業車用のICT（情報通信技術）の活用
6. 地図情報システムでの設備管理「トリプルIP」

1. スマートメンテナンスカーでの点検の効率化（カメラ、レーザー搭載車）

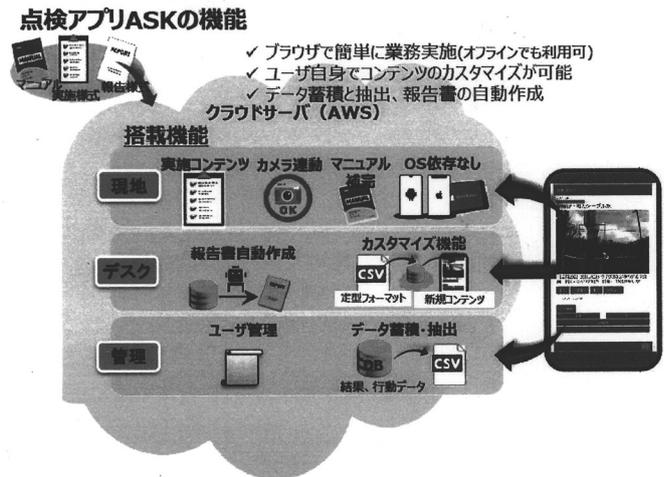
スマートメンテナンスカーは現在東日本で10台位活躍。トータルで30%の削減。



2. 設備点検アプリ「ASK」を開発し、スマートフォン（片手）で点検の効率化

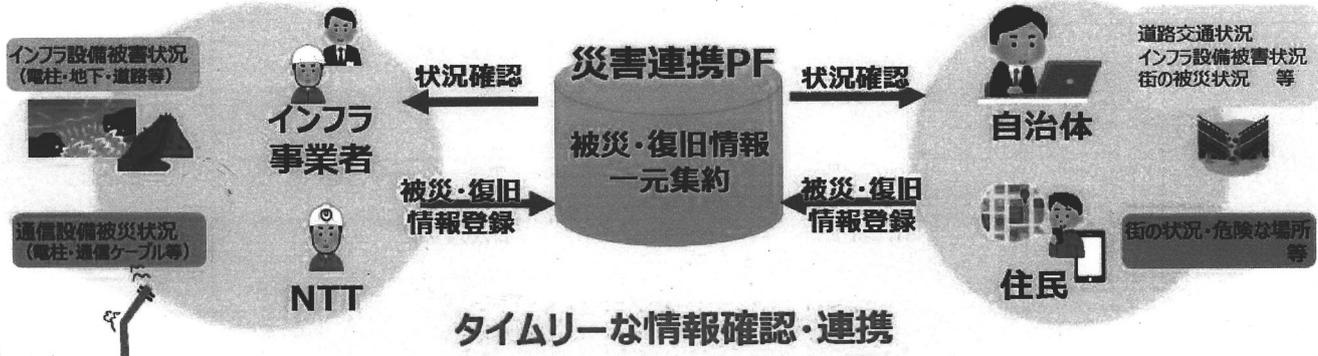
現地業務を、スマートフォン1台（片手）で完結させるとともに業務実施結果をその場で投入、報告書を自動生成することで業務効率化を実現する点検アプリケーション「ASK」を開発（NTT東日本が実施する一部の点検業務等で活用中）

- ・スキル補完/カメラ連動機能により様々な業務をスキルレスに実施可能
- ・点検結果データから事前に設定した任意様式の報告書を自動作成。また、点検結果データをDLすることで他の業務システムと連携可能
- ・ユーザ管理/テンプレートによるカスタマイズ機能により、簡単に業務コンテンツを編集可能にし、ユーザ自身による適用業務拡大が可能



⇒紙で実施している現地作業・報告作業をデジタル化し、スキルレスかつ効率的に実施可能

3. 災害時の情報を連携（災害連携プラットフォーム）



- ✓ 地域の事業者・自治体で情報をシェアし役割分担 相互連携強化
- ✓ 地域の復旧フェーズに即した情報把握・支援活動
- ✓ 自治体点検時の点検ツールとしての活用（対応状況の把握デジタル化）

4. ドローンの活用

- ◆被災地や立ち入り困難区域での復旧作業や点検作業を実現するドローンを導入
- ◆これまでの通信インフラの構築と数々の災害対応で、脈々と培ってきたスキル・ノウハウをドローン運用に活かし、その活用範囲を拡げている。

ドローンの主な利用シーン

災害

- ・被災地状況確認
- ・ケーブル敷設
- ・物資運搬

農業

- ・農薬散布
- ・圃場撮影

産業

- ・公共設備点検
- ・測量

5. 高所作業車用のICT（情報通信技術）の活用

遠隔カメラを使い、リアルタイムで現場作業の安全見守りや作業指示を行える。自治体からも、遠隔でサポートできるなら、新入社員でも1人で現地に行けるとの声。

- ◆事故発生の未然防止
- ◆リアルタイム遠隔サポート
- ◆身に覚えの無いクレーム対応への活用

6. 地図情報システムでの設備管理「トリプルIP」

「トリプルIP」は様々な地図データを蓄積・保存し、「重ねて表示」「検索」「抽出」ができるシステム。各種必要なレイヤを追加することでシステムを成長させていく事が可能。

外出先にて施設情報や図面等の情報を確認したり（タブレット）、現地状況写真・動画を送信したりもできる。（タブレット・スマートフォン）

NTT東日本の設備（局の外の部分の設備）

社外工事申請のオンライン化「立会いWEB」

- ◆社外工事申請のオンライン化による受付対応の軽減、申告漏れの低減
- ◆申請データとGISを活用した設備管理情報と照合
- ◆地下設備の有無判断や立会要否判断の自動化

従来 埋設物照会受付
(FAX、メール、電話、来訪)
↓
設備有無確認

DX化後 立会い受付WEB
(WEBによる24時間自動受付)
↓申請データ連携
設備自動判定AP

既存業務の効率化・省力化 業務実施方法、安全ルールの見直し提案 社内研修、認定制度等への活用

9月グループ会報告

第1グループ会

- 日時 9月29日(木曜日)
- 場所 いわき健康センター

早めの時間に入館をし、入浴、そして今話題のロウリュサウナを体験し、お風呂とサウナを利用しての健康づくりを学んだ。

18:30～勉強会

長瀬印刷坂本社長より、最先端の印刷技術について実際のサンプルなども見ながら学ぶことが出来た。

10月のグループ会、11月の移動グループ会についての話し合い（内容、日程等の打ち合わせ）

コロナも落ち着き、久しぶりのグループ会の開催となり、有意義な勉強会並びに打ち合わせができた。

◆ 誕生日プレゼント

ペロニカが贈られました



誕生日は、写真左から田村慎太郎さん(9月26日生)、小野代表幹事、小野寺智勇さん(9月30日生)です。

10月18日(火)
18:30～

10月臨時総会・通常総会

会場
九品寺檀信徒会館

議 題

1. 令和5年度代表幹事予定者の承認
2. その他

19時より10月例会を開催。議長に田子英彦氏を選出し、直ちに臨時総会に入りました。

新たな2023年度をスタートさせる為に、本年度に引き続き代表幹事予定者小野賢司氏を選出、承認されました。



10月グループ会報告

第1グループ会

■日 時 10月31日(月曜日)
■場 所 タローズバル

いわき魚類さんでの食用さばの陸上養殖プラントの見学を考えていましたが、プラントはまだ完成されていないということで内容を変更し、中長期戦略研究会で行った那珂核融合研究所の報告会を行いました。

また、今回は担当副代表、正、副グループ長での今後のグループ会のあり方、計画なども話し合いました。

第2グループ会

■日 時 10月31日(月曜日)
■場 所 正月荘

<活動ミーティング>

①令和4年度の前半の活動の振り返り。

この点、コロナ感染拡大防止の観点から予定通りの活動が困難であった。

グループ会でスタッフ間でグループLINEを開設し、必要な情報交換について一定の成果が認められた。

引き続き、オンラインとリアル開催などを通じてグループ会活動を活性化する。

②11月以降の活動について

卓話などで会員企業の取り組みを共有することも良いが、会員企業会員の訪問などを通じて五感に触れる会員企業の取り組みを学ぶ。

まずは、メンバーの日程を調整して常磐共同ガス

さんの企業訪問を実施する。以降、訪問先については継続審議とする。

第4グループ会

■日 時 10月18日(火曜日)
■場 所 九品寺檀信徒会館

内 容：デジタル時代における歴史・文化を活用した
観光・まちづくり

講 師：内田 一成氏

講演後、講師との懇親会（参加者5名）

◆ 誕生月プレゼント

におい桜が贈られました



誕生日は、写真左から丹野孝典さん(10月9日生)、小野代表幹事です。

FMいわき「いわき経済同友会だより」

【11月予定放送】

・11月7日 第2グループ 小野寺智勇 様

・11月14日 第2グループ 徳永 淳子 様

◇毎週月曜日17時45分からです。(約5分間)

※放送予定者は変更になる場合があります

・11月21日 第2グループ 鈴木 清友 様

・11月28日 第2グループ 橘 信吾 様

※インターネットでも、FMいわきがお聴きできますので、17時45分になったら、下記のところをクリックして下さい。

<http://www.simulradio.jp/>

いわき経済同友会
ご入会のお薦め

いわき市内の企業経営者ならどなたでも入会できます

●会の趣旨に賛同される方は会員の推薦と所定の手続きによりどなたでも参加できます。
お問い合わせは下記へどうぞ。ご入会を心からお待ちしております。

事務局 〒970-8026 いわき市平字童子町4番地-18 いわき建設会館4F
TEL 0246-23-1200 FAX 0246-23-1211
<http://www.seaiwaki.jp>
E-mail: doyukai@triton.ocn.ne.jp

発行 いわき経済同友会 小野賢司代表幹事
編集 情報委員会 委員長 松崎貴弘
副委員長/遠藤慧毅・小野嘉子・坂本和久
松尾幸治・宮野由美子